

2026 年度

青山学院大学大学院

会計プロフェッション研究科

プロフェッショナル会計学専攻 博士後期課程

一般入学試験要項
(2026 年 4 月入学)



青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、
神と人ともに仕え社会に貢献する
「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。
本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって
自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。
それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。
本学のすべての教員、職員、学生は、
相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、
おののおのの立場において、
時代の要請に応えうる大学の創出に努める。

会計プロフェッション研究科プロフェッショナル会計学専攻 アドミッションポリシー(入学者受入れの方針)

■知識・技能

会計学領域(監査、租税、関連制度を含む)に関して修士レベルの学術的知識又は実務的知識を有している。

■思考力・判断力・表現力

会計領域に関して修士論文又はこれに代わる研究業績があり、理論的思考力および論述能力を有している。

■意欲・関心・態度

学位を取得し、研究者を目指す、公認会計士等の実務者として高度な会計知識を求める意欲を有している。

※「カリキュラムポリシー」「ディプロマポリシー」は、本学ホームページに掲載されています。

https://www.aoyama.ac.jp/faculty/graduate_account/professional/policy.html

目 次

1.	教育研究上の目的 他	1
2.	教員組織	2
3.	募集人員	2
4.	出願資格	2
5.	出願方法	3
6.	試験科目（審査方法）	3
7.	合格判定の方法および基準	4
8.	出願期間	4
9.	出願書類	4
10.	出願時の注意事項	5
11.	試験日・時間割	6
12.	試験会場	6
13.	入学検定料	6
14.	合格発表	8
15.	入学手続	8
16.	「入学辞退願」提出について	8
17.	学費等	9
18.	奨学金について	10
19.	注意事項	11
20.	個人情報の取扱いについて	11

1. 教育研究上の目的 他

会計専門職の研究・教育対象である、会計・監査および税法の基幹科目とその関連科目に関する理論・基準と制度および実践についての、高度の職業倫理を備えた会計プロフェッションの教育および研究の指導者を養成することを目的とする。

設置形態

昼夜開講

学位

博士(プロフェッショナル会計学) Ph.D. (Professional Accounting)

修了要件 ※2025 年度参考

3年以上在学し、所定の履修方法に従い合計 14 単位以上を修得し、博士学位申請論文を提出して、その審査および最終試験に合格し、加えて、1 外国語の認定に合格しなければならない。なお、優れた研究業績を挙げた者は、在学期間3年未満でも修了することが可能である。

【注意】 入学後、専門職学位課程の科目の履修を義務づける場合があります。

学位授与審査過程（3年で論文提出する場合） ※2025 年度参考

①1年次 「研究指導演習ⅢA・ⅢB」を履修する。

②2年次 「研究指導演習ⅣA・ⅣB」、「アカウンティングリサーチメソッド」を履修する。

③3年次 「研究指導演習ⅤA・ⅤB」を履修する。

④3年次5月

博士論文研究計画書(10,000 字程度)を提出

⑤3年次6～7月

博士学位中間論文(25,000 字程度)の提出と中間報告を実施し、審査の上、博士学位申請論文候補者となる。

⑥3年次10～11 月

博士学位申請論文の報告要旨(10,000 字程度)を提出し、研究報告会を開催。

⑦3年次11月末

博士学位申請論文の提出。ただし、提出時点において 3.0 点以上の論文(博士後期課程入学後に公表又は公表を認められた論文で、紀要等 0.5 点、査読付き学術雑誌 1.5 点として換算する)かつ学会報告 2 回以上の業績を有さなければならない。ただし、単著でない論文の換算は、この限りではなく、また、同一内容の論文、または同一内容の学会報告は、それぞれ重複して点数に換算することは認めないものとする。

2. 教員組織

担当者	専門分野
内山 哲彦	管理会計
小西 範幸	財務会計、国際統合報告
小林 裕明	租税法、税務会計
重田 麻紀子	会社法、商法
野口 浩	租税法、所得税法、法人税法
古庄 修	財務会計、財務報告、非営利会計
町田 祥弘	監査、財務諸表監査、内部統制
牟禮 恵美子	監査、環境会計、サステナビリティ情報開示・保証
山口 直也	管理会計、PFI (Private Finance Initiative)、 PPP (Public Private Partnership)

3. 募集人員

3名

4. 出願資格

下記のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者および 2026 年 3 月取得見込みの者
- (2) 修士の学位又は専門職学位に相当する外国の大学の学位を有する者、および 2026 年 3 月までに取得見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者および 2026 年 3 月取得見込みの者
- (4) 日本において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および 2026 年 3 月修了見込の者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者
- (7) その他本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に 24 歳以上の者

※出願資格(7)により出願を希望する方は、入学資格審査を実施しますので、「5. 出願方法」で規定する指導希望教員との事前面談前に、下記①～③の書類を学務部専門職大学院教務課に郵送してください。

〔2025 年 12 月 19 日(金)までに必着〕

- ①最終学歴の卒業証明書および成績証明書
- ②履歴書
- ③修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力を保有することを証明するもの

5. 出願方法

【事前面談について】

すべての志願者は、出願手続前の2025年12月1日（月）～2026年1月26日（月）の期間に学務部専門職大学院教務課を通じて指導を希望する教員との事前面談を受けてください。

面談日程の調整は全て専門職大学院教務課が行います。なお、専門職大学院教務課を通さずに行った教員との相談は、上記の「事前面談」には相当しませんので、十分ご注意ください。

※指導を希望する教員との日程調整に時間を要するため、事前面談の申し込みは、遅くとも

2025年12月10日（水）までに済ませてください。

※面談の際、研究計画書の概要（研究主題、研究方法等をA4判横書き、ワープロで作成）を提出してください。

[事前面談についての連絡先]

青山学院大学学務部専門職大学院教務課（青山キャンパス17号館2階）

<電話番号> 03-3409-8025

<受付時間> 平日9：00～17：00、土曜9：00～13：00（いずれも11：30～12：30を除く）

※冬期休業期間中（2025年12月25日～2026年1月4日）は受付及び面談は行いませんので、期日に余裕を持ってご連絡ください。

すべて郵送受付（締切日消印有効）とします。〔所定用紙No. 5〕出願用封筒表紙 を角形2号封筒に貼付のうえ、郵便局窓口で簡易書留・速達郵便扱いの手続きをして送付してください。

ただし、海外住所から国際郵便で申込む場合は締切日当日必着となります。

なお、各所定用紙は会計プロフェッション研究科ホームページからダウンロードしたものを印刷して使用してください。

所定用紙のダウンロードはこちら：<https://www.gspa.aoyama.ac.jp/admission/doctor.html>

- ①出願書類、入学検定料等に不備があった場合は、受験できないことがありますので漏れのないよう確認のうえ、郵送してください。
- ②受験票は、出願書類の〔所定用紙No. 4〕写真票・受験票/合格通知発送用 宛名ラベル に記載された住所へ郵送します。入学試験日の2日前までに受験票が届かない場合は、専門職大学院教務課に問い合わせてください。
- ③出願締切日を過ぎた消印のものは、受理せず返送します。

6. 試験科目（審査方法）

(1) 筆記試験

①英語：辞書の使用を許可（英和辞書に限る。電子辞書、「英和会計用語辞典」等の用語辞書は不可）

②会計学：研究計画書に関する領域

(2) 論文審査（公表済の研究論文）

(3) 口述試験（書類審査を含む）

7. 合格判定の方法および基準

提出書類、筆記試験(英語・会計学)、論文審査及び口述試験により、アドミッションポリシーで定める知識・技能、思考力・判断力・表現力、意欲・関心・態度を多面的・総合的に評価し、可否を判定します。

8. 出願期間

2026年1月30日(金)～2月3日(火) 最終日消印有効

9. 出願書類

手書きの場合は、黒のペンまたはボールペンで記入してください。消すことのできるペン(フリクションペン)、鉛筆での記入は不可です。

下記の書類を準備して、「5. 出願方法」を参照し、出願してください。

(1) 入学志願票(本学所定用紙) [所定用紙 No.1]

写真(タテ4cm×ヨコ3cm)を貼付してください。

***入学手続きの際に別途提出する学生証用の写真も、出願時と同じ写真を提出してください。**

***「資格等」欄に取得資格を記入した方は、各種証明書の写しを提出してください。**

(2) 研究計画書(研究主題、研究方法等) [所定用紙 No.2]

A4判横書き、4,000字程度。ワープロで作成し、本学所定の表紙を付けてください。

(3) 入学検定料の「収納証明書」または「振込通知書(大学院提出用)」 [所定用紙 No.3]

(4) 写真票・受験票/合格通知発送用 宛名ラベル(本学所定用紙) [所定用紙 No.4]

写真(タテ4cm×ヨコ3cm)を貼付してください。

***「(1) 入学志願票」と同じ写真を貼り付けてください。**

***切り離さずに、A4用紙のまま提出してください。**

(5) 出身(在籍)大学院の

①成績証明書

②修了証明書または修了見込証明書

<証明書に関する注意>

■本学出身者の証明書は専門職大学院教務課で代理発行するため提出不要です。

■「成績証明書」に修了年月の記載がある場合、「修了証明書」は提出不要です。

■改姓等により、証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、本人確認ができません。そのため、氏名変更が確認できる公的書類(例:戸籍抄本等)を必ず提出してください。

■書類が日本語または英語以外の場合は、原本と訳文の内容が一致していることを証明する公的機関(大使館等)発行の書類を添付してください。

・公的機関での証明の取得には時間を要する場合がありますのでご注意ください。

・中華人民共和国など、一部の国・地域では在日大使館で翻訳の公証実務を行っていない場合があります。事前に各大使館等のホームページ等でご確認ください。

■出願用証明書は、(1)原本、(2)「原本照合印」が押された写し のいずれかを提出してください(写し提出可の書類を除く)。

- ・(2)「原本照合印」入りの写しが必要な場合は、受付時間内に専門職大学院教務課に証明書原本をご持参ください。
- ・原本照合済みの写しは、出願期間内に他の書類と一緒に郵送する必要があります。期日に余裕を持ってお手続きください。
- ・証明書原本の返却を希望する場合は、返却希望のメモを原本に添付し、宛名・切手付きの返信用封筒を同封してください。

(6) 大学改革支援・学位授与機構に学位を申請して学位を取得した者または取得見込の者は、次の証明書を提出してください。(該当者のみ)

- ①出身校の修了(見込)証明書
- ②成績証明書
- ③学位取得証明書または学位申請に係わる証明書

(7) パスポートの写し ***外国籍の方のみ必須**

顔写真、氏名、ローマ字氏名、国籍、パスポート番号、有効期限の確認できるページを、はっきりと読み取れるようにコピーしてください。

(8) 公表済の研究論文(修士論文、リサーチ・ペーパー、学術雑誌に公表した論文を3編以内)

※博士前期課程・修士課程・専門職学位課程の修了見込者は「公表予定」の論文でも可とします。

※写しを3部提出してください。

【注意】

「入学志望理由書」、「研究計画書」を作成するにあたり、ChatGPT 等の生成系 AI が生成した文章等を自分自身が作成したものとして使用しないこと。

10. 出願時の注意事項

- ①一旦受け付けた書類および入学検定料などは一切返還しません。
- ②本研究科の入学者選抜において、障がいや疾病および怪我などにより受験上の合理的配慮が必要な場合、「障がいのある学生の受入れ方針」に基づき、受験時に合理的配慮を提供します。合理的配慮が必要な方は、まず、専門職大学院教務課(直通 03-3409-8025)にご連絡ください。なお、場合によっては、健康診断書等の提出を求めることがあります。

1 1. 試験日・時間割

2026 年 2 月 21 日(土) 予備日 : 2 月 28 日(土)

10:00～11:00 筆記試験(英語)

11:20～12:20 筆記試験(会計学)

13:30～ 口述試験

<試験に関する注意>

- ①受験生は、試験開始 10 分前までに試験場に入室してください。試験開始から 20 分以上経過した者は「欠席」となり、当該試験科目以降すべての試験を受験することができなくなります。
- ②筆記試験(英語・会計学)を受験していない者は、口述試験を受験することはできません。
- ③試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない方は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。

1 2. 試験会場

青山学院大学 青山キャンパス 16 号館 (会計専門職大学院棟)

青山キャンパス建物配置



1 3. 入学検定料

35,000 円

コンビニ端末での支払の場合	7頁「コンビニ端末での入学検定料支払方法」に従ってお支払いください。 支払い後、「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」の部分を取り、「貼付用紙」に貼り付け、他の出願書類とともに提出してください。
---------------	--

※出願書類受付後は、入学検定料は返還いたしません。入学検定料の振り込みだけで出願しなかった場合は、学務部専門職大学院教務課にて返金手続きをしてください。

コンビニ端末での入学検定料支払方法

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1 お申込み

セブン-イレブン

マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp/services/multicopy>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育

入学検定料等支払

LAWSON
Loppi

MINISTOP
Loppi

<https://www.lawson.co.jp>

<https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン

学び・教育・各種検定試験

大学・短大、専門、
小・中・高校等お支払い

お申込みの大学

をタッチし、申込情報を入力して「**払込票／申込券**」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

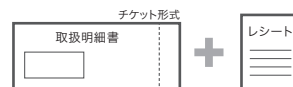
①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**



②お支払い後、**チケットとレシートの2種類**をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「払込受領証」(Loppi)。



*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。

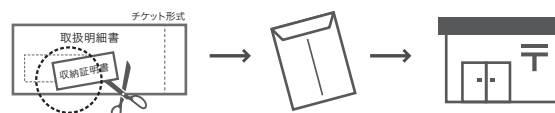
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。

*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料 (税込)	入学検定料が5万円未満	550円
	入学検定料が5万円以上	770円

3 出願

「取扱明細書」または「払込受領証」の
「**収納証明書**」部分を切り取り、
入試要項などの指示に従って郵送してください。



貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

14. 合格発表

2026 年 2 月 26 日(木) 13:00 (予備日に入試実施の場合 : 3 月 5 日(木))

大学ホームページ「大学院入学試験等に関するお知らせ」(下記 URL)にて発表します。また、合格者には入学手続要項を郵送します。

<https://www.aoyama.ac.jp/admission/graduate/information/index.html>

15. 入学手続

- ①合格者は 2026 年 3 月 4 日(水)までに(予備日に入試を実施した場合は 3 月 11 日(水)までに)入学手続を完了してください。入学手続はすべて郵送により受け付けます。締切日までの消印があるものを有効とし、締切日(最終日)を過ぎた消印のものは受理せず返送します。
- ②入学手続に関する詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

16. 「入学辞退願」提出について

入学手続を完了した後、止むを得ぬ事情により入学を辞退することになった場合、「入学辞退願」を以下のとおり提出し、受理されたものは、入学金を除く納付金を返還いたします。

①「入学辞退願」用紙の請求先・提出先

青山学院大学 学務部専門職大学院教務課 会計プロフェッション研究科担当
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25 TEL: 03-3409-8025 (直通)

②「入学辞退願」等の提出について

締 切 日: 2026 年 3 月 31 日(火) ※郵送の場合は書留扱いで締切日の消印有効
提出書類: ①入学辞退願(本学所定用紙) ②振込金受取書

17. 学費等

2025年度入学者用を参考として記載します。

2026年度入学者の学費等については入学手続要項に記載します。

学費等納入額内訳（2025年度参考）

費 目		金 額	備 考
学 費	入学金	290,000 円	入学時のみ *（ア）参照
	授業料	217,500 円	年額 435,000 円 (後期分 217,500 円は後期納入)
	在籍基本料	40,000 円	年額 80,000 円(後期分 40,000 円は後期納入)
	施設設備料	25,000 円	年額 50,000 円(後期分 25,000 円は後期納入) 2 年次前期・後期各 25,000 円 ※(イ)参照
	教育活動料	40,000 円	年額 80,000 円(後期分 40,000 円は後期納入) 毎年納入
	(小計)	612,500 円	
諸 会 費	後援会費	2,500 円	年額 5,000 円(後期分 2,500 円は後期納入) 毎年納入
	校友会費	30,000 円	入学時のみ *（ウ）参照
	会計学会費	2,500 円	年額 5,000 円(後期分 2,500 円は後期納入) 毎年納入
	(小計)	35,000 円	
入学時納入金合計		647,500 円	
初年度納入金合計		975,000 円	後期分学費 327,500 円含む

(消費税は課税されません)

(ア) 入学金

本学大学院博士前期・修士・専門職学位課程修了見込者・修了者は、全額免除となります。

(イ) 施設設備料

本学大学院博士前期・修士・専門職学位課程修了見込者・修了者は、全額免除となります。

(ウ) 校友会費

本学学部および大学院出身者は、納入不要です。退学・除籍時には校友会本部事務局（校友センター）に申請し返還を受けることができます。

※今後、経済事情に応じ、学費等の改定が行なわれた場合には、在学生にも新学費等を適用することがあります。

18. 奨学金について

(1) 青山学院大学若手研究者育成奨学金

青山学院大学若手研究者育成奨学金は、青山学院大学大学院において、博士後期課程又は一貫制博士課程に優秀な学生を受け入れ、又は若い人材の本大学院への進学意欲若しくは本大学院に在学する学生の学修意欲を増進させ、もって本大学院の活性化を促進し、高度な専門性と研究能力を備えた社会に貢献する若手研究者の育成に資することを目的とする給付奨学金の制度です。 ※貸与奨学金ではありません。

<奨学金概要>

奨学金給付額

年間授業料相当額

給付方法

各学年の学費納付時において、年間授業料相当額の納付を免除 ※学費一部負担あり

給付期間

博士後期課程の標準修業年限

申請期間

各研究科の出願受付期間に準ずる

申請方法

別紙「青山学院大学若手研究者育成奨学金 申請書」を出願書類に同封

採用者の決定

選考結果の通知 入学試験合否発表時

申請資格

2026 年度以降において次の①～③のすべての条件を満たしている者

①次のいずれかの条件を満たす者

イ 本大学院の博士後期課程に入学する者

ロ 本大学院の一貫制博士課程の 3 年次に編入学する者

ハ 本大学院の一貫制博士課程に在学する者で、3 年次に進級するもの

②奨学金の給付を受ける初年度の初日の前日において満 30 歳未満である者

③国費留学生でない者

※「青山学院大学経済支援給付奨学金」「青山学院万代基金給付奨学金」等、他の学内給付奨学金との併給は不可です。

(2) その他奨学金

大学独自の給付奨学金である学内給付奨学金および日本学生支援機構による第一種奨学金(無利子貸与)・第二種奨学金(有利子貸与)があります。申請に関しては入学後に学生ポータルを通じてお知らせします。

19. 注意事項

- ① 本学学生は、他大学大学院および本学の他研究科または他専攻、並びに他大学および本学の学部と併せて在学することはできません。
- ② 提出された書類の内容に偽造または著しい誇張があった場合は、合格・入学を取り消します。この場合、一旦納入された入学検定料、学費等および出願書類、入学手続書類等は返還しません。
- ③ 入学に際し、在留資格を有しておらず、在留資格「留学」の取得を希望する場合、在留資格認定証明書の申請から取得までに約1.5～2ヵ月の期間を要します。在留資格を保有していない方が受験する場合、新学期開始までに査証取得が間に合わない可能性があることをご理解の上、ご出願ください。なお、授業は原則対面式で実施しますので、入国できない場合は授業を受けることができません。
- ④ 受験・入学手続などに関する問い合わせは、専門職大学院教務課へお願いします。ただし、可否に関する問い合わせには一切応じません。

20. 個人情報の取扱いについて

- ① 受験者の個人情報は、個人情報保護法ならびに同法の趣旨に則り定められた「学校法人青山学院個人情報の取扱いに関する要綱」に基づき、適正に取り扱います。
- ② 受験者の個人情報は、入試業務ならびに当該業務に付随する連絡・通知等、本研究科の教育事業に必要な範囲でのみ使用いたします。利用目的達成後は個人データの漏洩・滅失・毀損の防止その他個人データの安全管理のために必要かつ適切な措置を講じます。ただし、個人が特定できないよう統計処理したデータは、文部科学省等に対し、その事業の適正な遂行に係る調査・研究のための資料として提供することがあります。

青山学院スクール・モットー
地の塩、世の光
The Salt of the Earth, The Light of the World

青山学院大学 学務部専門職大学院教務課 会計プロフェッション研究科
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25 TEL:03-3409-8025(直通)

E-Mail : admission@gsa.aoyama.ac.jp

メールをお送りいただく際は、@を半角に変換してください

受付時間 月～金 9:00～17:00 / 土 9:00～13:00 (いずれも 11:30～12:30 を除く)